



第56回 全国手話通訳問題研究集会

～サマーフォーラム in とくしま～

第56回全国手話通訳者問題研究集会サマーフォーラム in とくしま実行委員会事務局

TEL/FAX 088-631-1666 E-mail: summer.fm.tokushima2023@gmail.com

〒770-0005 徳島県徳島市南矢三町2丁目1-59 徳島県立障がい者交流プラザ内 聴覚障害者福祉協会気付

ホームページ

公式LINE



速報

第8号

2023年8月16日発行

すだち連について

1981年、国際障害者年のスローガンである「完全参加と平等」をきっかけに指をくわえて見ているだけでは、「完全参加」とは言えず、「私も踊ってみたい!」とのニーズに応え、設立した阿波おどり連「すだち連」。平和だからこそ、聞こえなくても「えらいやっちゃ、えらいやっちゃ、ヨイヨイヨイヨイ、踊る阿呆(あほう)に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにゃソソソ…」 さあ、みんなも羽目をはずして一緒に踊りましょう。



(すだち連の皆さん)

4年ぶりの開催となった鳴門市阿波おどりに

8月11日(金)に参加しました!

サマーフォーラムでは、A講座(鳴門)の阿波おどり体験、

こども企画に登場します。お楽しみに!

阿波踊りの歴史

毎年8月12日～15日の4日間、徳島市内では街中の様々な所で阿波踊りが繰り広げられます。

この阿波踊りの起源については、いろいろな説があり、3つの説をご紹介します。

徳島藩の阿波国では、もともとは盆踊りから始まり、「^{にわか}俄」「組おどり」といった踊りへ派生し、現在の阿波踊りができたため、もともとは盆踊りである説があります。

阿波おどりの特色である「組おどり」は、能楽の源流をなすといわれる「風流」の影響を強く受けているといわれており、天正6年(1578年)に^{そごうまさやす}十河存保が^{しょうずいじょう}勝瑞城で風流おどりを開催した記録があり、これが阿波おどりの原型である説があります。

天正15年(1587年)に現在の徳島中央公園に徳島城が完成した際に、完成を祝って城下の人々が踊ったのが阿波おどりの始まりである説があります。

記事の作成にあたり、参考にしたサイトは「ようこそ徳島県ホームページ 伝統文化 阿波おどり」です。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/japanese/>



徳島阿波おどり2023 8/12(土)～15日(火)
世界が阿呆に、恋をする LOVE&COOL
公式HP: <https://www.awaodorimirai.com/>

徳島工芸村 物産店 開店時間
18日 9:00～17:00
19日 9:30～17:00
20日 9:00～13:00

徳島のお土産物を取り扱っております

サマーフォーラム期間中の実行委員会本部はアスティとくしまとなります